

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第4回清須市子ども・子育て審議会
開 催 日 時	平成27年2月25日（水）午後1時30分から
開 催 場 所	清須市役所本庁舎 3階第1会議室
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>（1）1号認定（教育）の利用者負担額について……………資料1</p> <p>（2）子ども・子育て支援事業計画素案について……………資料2、3</p> <p>4 閉会</p>
会 議 資 料	<p>会議次第</p> <p>資料1 1号認定（教育）の利用者負担額について</p> <p>資料2 清須市子ども・子育て支援事業計画（案）に対する パブリックコメント実施結果</p> <p>資料3 子ども・子育て支援事業計画（案）</p>
公開・非公開の別 （非公開の場合は その理由）	公開
傍 聴 人 の 数 （公開した場合）	1人
出 席 委 員	小川委員、村瀬委員、日下部委員、武井委員、塚本委員、中川委員、 佐藤委員、川崎委員、安藤委員、星野委員、建部委員、原田委員、 谷委員、花井委員、福田委員、久保委員、中田委員
欠 席 委 員	堀田委員、小原委員
出 席 者（市）	濱島健康福祉部長、浅田学校教育課長
事 務 局	〔子育て支援課〕 林健康福祉部次長兼子育て支援課長、杉村主幹、伊藤課長補佐、 山田主任
会議録署名委員	中川委員、佐藤委員

1 開会

●事務局

皆様、こんにちは。定刻となりましたので、ただ今から「清須市子ども・子育て審議会」を開始します。

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。私は、子育て支援課の林と申します。どうぞよろしく願いいたします。

最初に、事務局から出欠状況について、ご報告させていただきます。本日は、堀田委員、小原委員の2名の方が所用のため欠席でございます。

なお、会議及び会議録につきましては、清須市附属機関等の会議の公開に関する要綱において、個人情報など非公開という扱いをしているものを除き、原則公開することになっています。従いまして、本会議及び会議録は公開とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

本日は、傍聴の方がおみえになっておりますので、傍聴者の方には入場していただいております。よろしくお願いいたします。

それでは開会にあたりまして、会長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

2 あいさつ

○会長

皆さん、こんにちは。お忙しい中集まって頂きありがとうございます。振り返ると2年間に及んだ会議のはじめは、一昨年の5月31日だったと思います。会議は計8回に渡って、計画案の途中段階や、それぞれの立場で子育て支援について思われている意見を頂きながら進めてまいりました。本日はその最後の会議です。会議の終わりには市長に計画案をお渡しする予定です。その前に本日も議題が3つありますので、ご意見を頂きたいです。季節は春に近づいてきましたが、この地方では3月3日に行われる国府宮のはだか祭りが終わらないと春が来ないと言われております。いずれにしても3月は年度末ということもあり多忙であると思いますが、本日はお集まり頂き感謝します。

本日で子ども・子育て支援事業計画は内容的に固まり、来年4月からは計画に基づいて事業が行われていきます。4月以降も引き続き、市が進める子育て支援内容を見て頂きたいと思います。本日はよろしくお願い致します。

●事務局

会長からもお話しありましたが、計画案に賛同して頂いた場合は市長に提出させていただきますので、よろしくお願い致します。

3 議事

○会長

会議録の署名委員は中川委員、佐藤委員にお願いします。

では議事（１）１号認定の利用者負担額について、事務局から説明をお願いします。

●事務局

（１）１号認定の利用者負担額について 資料１に基づき事務局から説明

○会長

ご質問や意見等ありませんか。

（特に質疑なし）

○会長

質問は無いようですので、審議会として事務局案を承認したいと思います。

続いて議事（２）清須市子ども・子育て支援事業計画素案について、事務局から説明をお願いします。

●事務局

（２）清須市子ども・子育て支援事業計画素案 資料２、３に基づき事務局から説明

○会長

ご質問や意見等ありませんか。

●委員

放課後子ども教室についてです。私は放課後子ども教室のコーディネーターをしています。パブリックコメントで、「１年生の放課後子ども教室受け入れ開始がゴールデンウィーク後から始まるため、入学して給食が始まったらすぐに受け入れてほしい。」というご意見がありました。ゴールデンウィーク以降からはじまるのは「理由と目的」がしっかりあります。これは学校の先生や、教育委員会と話し合ったうえでの方法です。放課後子ども教室は、小学校の敷地内にあるため、１年生の子どもが、何かあった場合でも学校から自宅までの通学路を、自分の足で、安全に自宅へ帰れるようになってから子ども教室を始めたほうがよい、との理由からこのような開始時期を設定しています。利用を希望される保護者さんへはその「目的」をしっかりと説明した上で利用して頂くようにすれば、より深く市の施策についても理解が得られるのではないのでしょうか。

●事務局

ご指摘頂いたとおりだと思います。パブリックコメントの回答内容にも、その旨を追記すると同時に、それぞれの立場におかれてご意見等もあると思いますので、子ども教室開始時期についてもさらに検討していきたいと思います。

●委員

ファミリー・サポート・センターの内容について追加ですが、今朝の中日新聞で、岩倉市の保育利用にあたり、「駅」への送迎についての取り組みが載っていました。清須市でもぜひ子育て支援の施策として参考にしてはどうでしょうか。そのあたりはファミリー・サポート・センターのスタッフを活用するなどの方法が考えられると思います。電車で仕事に通っているお母さんにとってはとても良い取り組みだと思いますが。

●委員

私も同じ記事を読みました。私の意見は少し違い、地域性もあるかなと思います。岩倉市は駅が岩倉駅1つで規模も大変大きいです。比べて清須市はJRや名鉄など、多くの駅があり、利用が見込まれる人数が読みにくく分散されるため、岩倉市と比べると効果が得られにくい可能性があると思います。もちろんとても素晴らしい取り組みだと思うので、実施するのであればとても嬉しいのですが、清須市には清須市らしい方法で、支援を考えていく必要があるのかなと思いました。

●事務局

私も記事に目を通し、とても良い取り組みだと思いました。清須市には先ほどお話しがありました、多くの駅があります。岩倉市の例は参考施策として今後も良い子育て支援策を事務局としても考えていきたいと思います。本市では、ファミリー・サポート・センターを利用しての保育園の送迎サービスについては市内でも多くの方が利用しています。また民間保育サポーターのタイムさんやえぶろんさんでも同様のサービスを実施されていると思いますので、ファミリー・サポート・センターなどの活用で対応は可能ではないかと考えています。

○会長

他にご意見はありませんか。

(意見なし)

では子ども・子育て審議会も今後も続いていくと思いますので、また新たな取り組みについては今後も審議をしていきたいと思います。

それでは、本計画案に賛同して頂ける委員さんは挙手をお願いします。

(全員挙手)

○会長

ありがとうございます。全員一致で計画にご賛同頂きましたので、市長に提出したいと思います。

●事務局

ありがとうございました。委員の皆様方には、様々な観点からご意見を頂戴し、大変感謝いたしております。本計画案にて市長に報告させていただくこととなりますが、この内容にて最終案とさせていただきます。

なお、来年度以降についても、この審議会を継続的に開催することにより、計画の進捗状況などの点検・評価、また、子ども・子育て施策に対するご意見を頂戴したいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

(会長から市長へ、計画案を提出)

○会長

清須市子ども・子育て審議会において、慎重に審議を重ねた結果、本案を「清須市子ども・子育て支援事業計画（案）」として、報告いたします。

なお、計画の策定につきましては、この報告を踏まえ、「平成27年度から本格的にスタートする新制度に合わせ、すべての子どもが笑顔で、すべての家庭が安心して子育てができ、育てる喜びを感じられる地域社会の形成」を着実に推進されるよう切に希望します。

●事務局

ありがとうございました。それでは市長よりお礼のあいさつを申し上げます。

○市長あいさつ

委員の皆様、本日はお忙しいところ、お集まり頂きありがとうございます。普段から子育て支援をはじめ様々な形で、市政に参加してくださっている事も合わせてお礼申し上げます。今年で市制10年を迎えます。また未曾有の東海豪雨から15年を迎えひとつの区切りの年であり、また新しいはじまりの年であると思います。これまで清須市で推進してまいりました、「人と人」「地域と地域」を大切にしまちづくりを進めてきて、「住みやすい基盤づくり」と「暮らしやすい行政サービス」を今後ともより一層発展させていきたいと思っています。

東海豪雨の時に誕生した子どもももう高校生になります。災害の記憶の風化も進んでいるため、風化させないように次世代に伝えていきたいと思っています。みなさんにご審議いただいた子ども・子育て支援については、西枇杷島地域での保育ニーズの高まりを受け、新しい保育園を建設すると同時に、子育て支援センターも稼働させていきます。また、児童館についても新川児童館を建て替えているところです。また、ネギヤ保育園の増築と、夢の森保育園跡地での認定子ども園の開園を準備しているところです。みなさんにはこの他にも足かけ2年に渡り、膨大なデータをもとに、清須市における効果的な子育て支援の方法についてご意見をたくさん頂戴しました。子育ての計画は親子の成長を地域で支え合うのが重要であり、そのためには社会全体が子育て家庭を温かく見守り、子どもがいきいきと元気に成長していくことができるようになるための基盤となる計画だと思えます。平成27年度からは、この計画に基づき、子ども・子育て支援をより一層充実させていくとともに、委員の皆様にはこの場をお借りして、ご審議頂きましたこと、厚く御礼申し上げます、あいさつとさせていただきます。

○会長

ありがとうございました。それでは、私どもの役目も終えましたので、マイクを事務局にお返しします。

●事務局

2年間にわたり、当審議会にてご審議いただきありがとうございました。お帰りの際は、お気をつけてお帰りいただきますようお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。

4 閉会

上記のとおり会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成27年3月20日

委員 佐藤 政子

平成27年3月20日

委員 中川 裕理